

平成25年度岐阜県タグラグビーティーチャー講習会 実施要項

～タグラグビーを指導される方のための研修会～

- 1 目的 小学校学習指導要領 解説体育編に例示された【タグラグビー】の学校体育への導入根拠や具体的な指導方法を学ぶ。タグラグビーというスポーツの特性やカリキュラムの組み方を講義で学び、タグを使った遊びや実際のゲームなどを体験し小学生に指導ができるようにする。
- 2 主催 日本ラグビーフットボール協会
岐阜県ラグビーフットボール協会
- 3 後援 岐阜県教育委員会
- 4 期日 平成25年8月22日(木) 8:50～12:30(受付8:30～)
- 5 場所 岐阜聖徳学園大学 羽島キャンパス総合体育館及び研修室
〒501-6194 岐阜県岐阜市柳津町高桑西 1-1
- 6 研修日程・内容
 - 【受付】 8:30～ 8:50 体育館入り口付近
 - 【開講式】 8:50～ 9:00 研修室
 - 【講習】 9:00～ 9:30 『タグラグビーが注目される背景』
 - 【実技】 9:40～ 11:00 『小学校におけるタグラグビーの指導法』
 - 【講義】 11:10～ 12:00 『小学校の体育授業におけるタグラグビーの可能性』
 - 【閉校式】 12:10～ 12:30
- 7 講師 佐藤 善人 先生 (岐阜聖徳学園大学教育学部准教授)
- 8 参加申込 (1) 期限 平成25年8月12日(月)
(2) 申込先 〒509-0202 可児市中恵土 2358 - 1
岐阜県立可児工業高等学校 体育科 小野木 隆
TEL: 0574-62-1185 (代表)
FAX: 0574-63-6765
E-mail: kani rugby@yahoo.co.jp

担当宛に別紙参加申込書に必要事項を記入し、上記FAX・Eメールのいずれかでお申し込み下さい。
- 9 参加料 300円(保険料、諸費用を含む) 参加費は当日徴収します。
- 10 その他 (1)参加者は運動のできる服装・体育館シューズ・タオル・飲み物・筆記用具を準備して下さい。
(2)研修会中のケガは、応急処置のみを行います。それ以外は保険適用内とします。会場校や主催者側は、ケガや病気について一切責任を負いませんのでご了承下さる方のみご参加下さい。
(3)この講習会の受講により、【タグラグビーティーチャー(小学校の体育授業、その他の社会体育の現場でタグラグビーを指導できる力量を持つと証される)】認定証が日本ラグビーフットボール協会より付与されます。

11 タグラグビーについて

平成20年8月、「タグラグビー」が文部科学省からの新しい学習指導要領の「小学校学習指導要領解説 体育編」において以下のとおり記載されました。

「小学校学習指導要領解説 体育編」より

P34 例示

宝取り鬼、ボール運び鬼

- ・相手（鬼）にタッチされたり、自分のマーク（タグやフラッグ）を取られたりしないように、逃げたり身をかわしたりすること。
- ・相手（鬼）のいない場所に移動したり、駆け込んだりすること。
- ・2・3人で連携して、相手（鬼）をかわしたり走り抜けたりすること。
- ・逃げる相手を追いかけてタッチしたり、マーク（タグやフラッグ）を取ったりすること。

P52 例示

タグラグビーやフラッグフットボールを基にした易しいゲーム（陣地を取り合うゴール型ゲーム）

- ・ボールを持ったときにゴールに体を向けること。
- ・味方にボールを手渡したり、パスを出したりすること。
- ・ボール保持者と自分の間に守備者がいないように移動すること。

P73 例示

タグラグビー、フラッグフットボール

- ・近くにいるフリーの味方にパスを出すこと。
- ・相手に取られない位置でドリブルすること。
- ・ボールを保持する人と自分の間に守備者を入れないように立つこと。
- ・得点しやすい場所に移動し、パスを受けてシュートなどをする事。
- ・ボールを保持する人とゴールの間に体を入れて相手の得点を防ぐこと。